





平成25年度スケジュール(案)

- 7月下旬 参加高校決定 理事(または会員)推薦 5~10校程度
※平成25年度は事務局による見学施設調整、出前講師手配等の業務軽減のためメンター制を導入
(参加校推薦者=メンター)
- 8月 自主研究活動開始
※施設見学、出前講義、等
- 11月頃 中間報告(メンターによる事業事務局への活動報告)
- 10月~1月頃 学校文化際、地域文化際などでの成果発表、報告
- 1月末 活動報告書 提出締切
- 2月上旬 審査会 優秀校の選定(予算により枠を決定)
- 2月下旬から3月中旬の週末 優秀校発表会、合同施設見学会

3



専門家による出前講義、企業工場や研究施設の見学(イメージ)



4



優秀校発表会のイメージ(平成26年2月～3月頃開催か)

※研究報告書の審査の結果、上位校による発表会と意見交換会を東京大学にて



5



メディアを使っての本支援事業の公表も視野に入れたい

放射線をテーマにした類似プロジェクトの広報例

※内閣府HPIにて掲載

※京都新聞掲載

2012年10月20日 土曜日

放射線測定 開発者から学ぶ

桃山高生 旧巨坂池調査に生かす

放射線測定器の開発者から学ぶ。桃山高等学校の生徒が、旧巨坂池の調査に生かす。放射線測定器の開発者から学ぶ。桃山高等学校の生徒が、旧巨坂池の調査に生かす。

平成26年1月4日、日本大学は放射線測定器の開発者から学ぶ。桃山高等学校の生徒が、旧巨坂池の調査に生かす。

松本 エクセラ高公開授業

放射線テーマ意見白熱

放射線測定器の開発者から学ぶ。松本エクセラ高等学校の生徒が、旧巨坂池の調査に生かす。

放射線の可視化実験など

平戸の復興推進 理数科創設10周年

1、2年生 研究発表

放射線測定器の開発者から学ぶ。平戸の復興推進 理数科創設10周年

※長崎新聞掲載

東大で成果発表

高評価 さらなる意欲

放射線測定器の開発者から学ぶ。東京大学で成果発表

放射線での発電可能?

放射線測定器の開発者から学ぶ。放射線での発電可能?

※デーリー東北掲載

※信濃毎日新聞掲載

真剣討論